

ACLSセミナー

清水青史博士 (York大学Lecturer)

8月6日(14:00～15:00): 東京工業大学大岡山キャンパス西8号館E棟5階コラボレーションコーナー
溶媒和の統計熱力学 - 蛋白質の折畳みから薬剤の溶解度まで

8月8日(15:00～16:00): 東京工業大学すずかけ台キャンパスJ3棟4階 405会議室
生体分子や薬剤の可溶化、変性、安定化の原理

清水青史 博士(英国York大学Lecturer)

1994年 東京大学理学部物理学科卒業、1996年 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻修士課程、1999年 東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命工学博士課程修了/博士(農学)取得。フェムト秒レーザーからタンパク質の折り畳みや安定性の理論やシミュレーション、溶液の統計力学まで幅広い研究を行ってきた。1999年から2003年までのトロント大学でのポスドクを経て、現職。



《担当教員》 関嶋 政和 (大学院情報理工学研究科 計算工学専攻)

《問合せ先》 情報生命博士教育院 大岡山/すずかけ台事務室 office@acsls.titech.ac.jp